



# 対応開始年度 2026年度入学生以降

変更内容の開始年度 2026年度

対象入学年度 2026年度入学生以降

分野別科目対応表(変更)

立正大学 地球環境科学部 環境システム学科

実験・実習(演習)分野		講義分野	
指定分野	科目	指定分野	科目
①自然環境調査と分析、評価に係る実習・演習	・学修の基礎Ⅱ ・環境調査の基礎および実習	① 自然再生・自然環境概論	・生物学Ⅱ ・生態系の機能 ・生物の多様性
②動・植物同定調査に係る実習・演習（森林動物学実習、森林昆虫学実習を含む）	・生物学実験 ・動物フィールドワーク ・植物フィールドワーク	②自然再生・自然環境保全に係る計画（設計）学	・生物圏の保全
③地域環境資源調査に係る実習・演習	・地域・環境野外実践	③自然再生・自然環境保全に係る施工計画・施工学	
④自然環境保全活動に係る実習・演習	・海外自然環境フィールドワーク	④自然再生・自然環境保全に係る維持管理計画・管理学	・自然環境とエコツアーリズム
⑤生態学実習・演習	・環境生物学実習 ・環境調査・解析実習C ・環境調査・解析実習L ・環境調査・解析実習O	⑤植物（草本類、木本類、水生植物等）分類・生態・生理学	・植物学 ・植物と環境
⑥プレゼンテーション・コーディネート能力育成に係る実習	・卒業課題C（1期） ・卒業課題L（1期） ・卒業課題O（1期） ・卒業課題C（2期） ・卒業課題L（2期） ・卒業課題O（2期） ・卒業課題【発表を含む】C（1期） ・卒業課題【発表を含む】L（1期） ・卒業課題【発表を含む】O（1期） ・卒業課題【発表を含む】C（2期） ・卒業課題【発表を含む】L（2期） ・卒業課題【発表を含む】O（2期）	⑥動物（哺乳類、は虫類、両生類、昆虫、鳥類、魚類等）分類・生態・生理学	・動物学 ・動物と環境
特別講義の新設		⑦環境リスクマネジメント学	・環境評価学
		⑧環境経済学	
		⑨環境社会学	・身近な環境と人間生活 ・都市のアメニティ ・グローバル環境ガバナンス
		⑩地域環境学・地域生態論	・ローカル環境ガバナンス
		⑪環境関連法規	・環境と法

提出日 2025年11月18日

2025年11月21日 認定  
一般財団法人 日本緑化センター  
会 長 加来 正年

# 対応開始年度 2008年入学生以降

変更内容の開始年度 平成 26 年度

対象学年 24・25 年度卒業生

B

分野別科目対応表(変更) 立正大学 地球環境科学部 環境システム学科

実験・実習(演習)分野		講義分野	
指定分野	科目	指定分野	科目
①自然環境調査と分析、評価に係る実習・演習	・学修の基礎Ⅱ ・ ・	①自然再生・自然環境概論	・生物学Ⅱ ・生態系の機能 ・生態系管理論 ・環境計画論
②動・植物同定調査に係る実習・演習（森林動物学実習、森林昆虫学実習を含む）	・生物学実験 ・セミナーⅠC ・セミナーⅠL ・セミナーⅠM	②自然再生・自然環境保全に係る計画（設計）学 ・ ・	・ ・ ・
③地域環境資源調査に係る実習・演習	・ ・ ・	③自然再生・自然環境保全に係わる施工計画・施工学 ・ ・	・ ・ ・
④自然環境保全活動に係る実習・演習	・環境保全活動実験 ・ ・	④自然再生・自然環境保全に係わる維持管理計画・管理学 ・自然保護の歴史と課題 ・生物間の相互作用	・環境変遷史 ・自然保護の歴史と課題 ・生物間の相互作用
⑤生態学実習・演習	・水域生態系実習 ・陸域生態系実習 ・	⑤植物（草本類、木本類、水生植物等）分類・生態・生理学 ・ ・	・陸域生態系 ・ ・
⑥プレゼンテーション・コーディネート能力育成に係る実習	・卒業研究指導C ・卒業研究指導L ・卒業研究指導M	⑥動物（哺乳類、は虫類、両生類、昆虫、鳥類、魚類等）分類・生態・生理学 ・ ・	・ ・ ・
新設：特別講義		⑦環境リスクマネジメント学 ・ ・	・ ・ ・
		⑧環境経済学	・環境経済学 ・
		⑨環境社会学	・風土と人間生活 ・都市のアメニティ ・
		⑩地域環境学・地域生態論	・自然保護の諸問題 ・土地と森林の保全 ・
		⑪環境関連法規	・環境関係法規 ・地域環境行政 ・

提出日 2014年5月26日

平成 25 年 2 月 日 認定  
財団法人 日本緑化センター  
会 長 篠 田 和 久

# 対応開始年度 2008年入学生以降

変更内容の開始年度 平成 24 年度

対象学年 24・25 年度卒業生

分野別科目対応表(変更) 立正大学 地球環境科学部 環境システム学科

実験・実習(演習)分野		講義分野	
指定分野	科目	指定分野	科目
①自然環境調査と分析、評価に係る実習・演習	・学修の基礎Ⅱ	①自然再生・自然環境概論	・生物学Ⅱ ・水域生態系 ・生態系管理論 ・環境計画論
②動・植物同定調査に係る実習・演習（森林動物学実習、森林昆虫学実習を含む）	・生物学実験 ・セミナーⅠC ・セミナーⅠL ・セミナーⅠM	②自然再生・自然環境保全に係る計画（設計）学	
		③自然再生・自然環境保全に係わる施工計画・施工学	
③地域環境資源調査に係る実習・演習		④自然再生・自然環境保全に係わる維持管理計画・管理学	・環境変遷史 ・自然保護の歴史と課題 ・
④自然環境保全活動に係る実習・演習	・環境保全活動実験	⑤植物（草本類、木本類、水生植物等）分類・生態・生理学	・陸域生態系
		⑥動物（哺乳類、は虫類、両生類、昆虫、鳥類、魚類等）分類・生態・生理学	
⑤生態学実習・演習	・水域生態系実習 ・陸域生態系実習	⑦環境リスクマネジメント学	
⑥プレゼンテーション・コーディネート能力育成に係る実習	・卒業研究指導C ・卒業研究指導L ・卒業研究指導M	⑧環境経済学	・環境経済学
		⑨環境社会学	・風土と人間生活
新設：特別講義	—	⑩地域環境学・地域生態論	・自然保護の諸問題 ・土地と森林の保全 ・
		⑪環境関連法規	・環境関係法規 ・地域環境行政

提出日 2014年5月26日

平成 26 年 8 月 13 日 認定  
 一般財団法人 日本緑化センター  
 会 長 篠 田 和 久



立正大学地球環境科学部環境システム学科カリキュラム新旧対応表(抜粋)

旧カリキュラム H24・3月卒業 H25・3月卒業	新カリキュラム H26・3月卒業	備考
該当科目無し	A	
セミナーIC	環境調査の基礎および実習	新設
セミナーIL	セミナー一の基礎C	名称変更
セミナーIM	セミナー一の基礎M	名称変更
水域生態系実習	セミナー一の基礎L	名称変更
陸域生態系実習	環境生物学実習	統合・名称変更 旧カリ生は「環境生物学実習」を履修、 「水域生態系実習」に読替。
卒業研究指導C	卒業研究指導C(卒業論文C含む)	名称変更
卒業研究指導L	卒業研究指導L(卒業論文L含む)	名称変更
卒業研究指導M	卒業研究指導M(卒業論文M含む)	名称変更
水域生態系	生態系の機能	名称変更
生態系管理論	生物の多様性	統合・名称変更 旧カリ生は「生物の多様性」を履修 「生態系管理論」に読替。
環境計画論	生物圏の歴史と人間活動	統合・名称変更 旧カリ生は「生物圏の歴史と人間活動」を履修 「自然保護の歴史と課題」に読替。
環境変遷史		
自然保護の歴史と課題		
該当科目無し	生物圏の相互作用	新設
陸域生態系	動物と環境	分割 旧カリ生は「動物と環境」を履修、 「陸域生態系」に読替。
自然保護の諸問題	植物と環境	
土地と森林の保全	生物圏の保全	統合・名称変更 旧カリ生は「生物圏の保全」を履修、 「自然保護の諸問題」に読替。

今回認定いただいた科目